

キャラクター名

四翠 双

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン キュマイラ		ワークス	何でも屋	カヴァー	
	オプショナル		年齢	18	性別	男
覚醒			感染	衝動	嫌悪	初期侵食率
出自	政治権力		経験	平穏への憧れ	邂逅	相棒（自由）

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ディア（決闘者の剣）	白兵	5r+1	3	7(14)(18)		単体の場合攻撃力+4 経路点15 強化素材で攻撃+1 ウェポンカスタマイズで+4 ブレードストーンで+2
愚者の剣	白兵	9r+1		28		敵指定単体 クリティカル値-2 コスト6(セットアップ含まず)
選ばれた一振り・風	白兵	10r+1				100制限 100時記載 クリティカル値-4(下限5)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
	0				

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
強化素材		ロイス			
ウェポンケース		対象	感情(pos)	感情(neg)	タリス消費
メモリー（塔崎 ノア）		ストレンジネイバー	P	N	
ウェポンカスタマイズ		相棒	P 信頼	N 劣等感	
ブレードストーン		両親	P 誠意	N 引け目	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナー		自身	自動		
効果：シーン中、達成値+lv								
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体			
効果：単体指定、指定対象への攻撃する場合攻撃力+Lv×3								
攻性変色	3	3	セットアップ		自身			
効果：ターゲットロックの効果に+lv×5へ 暴走付与								
吠え猛る爪	1	2	メジャー	武器		白兵		
効果：装甲値無視 攻撃力-(5-lv)								
コンセントレイト:ハヌマーン	2	2	メジャー					
効果：クリティカル-lv								
援護の風	4	2	オート					
効果：ダイス数+lv ラウンド一回								
リミットリリース	1	6	オート				100	
効果：シナリオ1回 クリティカル-1 下限5								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

選ばれた一振り・風 普段抑えているレゲネイドの力を解放し、ディアに風を纏わせた一撃を放つ。レゲネイドウイルスの侵蝕の問題や、肉体の負担などの問題があり連発はできないが、現状行える最大の一撃である。因みに未完成、吹き荒れる嵐を圧縮し、一発に込められれば更なる一撃と化す。メタ的に言えばマシラが待ってる。

ストレンジネイバーにより、オリジン:無料取得  
シスイ ソウ

現在18の住所不定のイリーガルの青年。  
イリーガルなので無職ではない。  
自分のことを凡人と認識しており、ディアが居ないと戦いにならない存在であると考えている。  
実際のところは、少なくともハヌマーンは双の力であるため認識は間違っている。

容姿は黒髪のどこにでもいる青年。  
黒髪のに混じる白はオーヴァードに覚醒した際に変化したもの。恐らくディアの影響。

経歴  
数年前、とある剣を触ったことによりオーヴァードに覚醒、以降、頭の中から声が聞こえるようになる。  
その後、剣と共に両親から離れ旅を始める。  
最初期は子供の家出のようなものであり、実家からくすねて来た金で生活していたが、ある時UGNとFHの戦い（ジャームとでも良い）に巻き込まれ世界の裏側を知る。  
以降はイリーガルとして小銭稼ぎをしながら住所不定生活を続けている。